

メガ・ドラッグストアに調剤薬局を併設した 最も身近なヘルスケアセンター

2026年3月期
決算説明会



カワチ薬品

2026年5月11日

証券コード:2664

※ 本資料に掲載しております業績予想は現時点における事業環境に基づくものであり、今後様々な要因によって予想と実際の業績が異なる可能性があります。予めご承知おきくださいますよう、お願い申し上げます。



目次

- 1. 2026年3月期：連結業績**
 - (1) 決算概要**
 - (2) 実績について(計画比)**

- 2. 2027年3月期 見通し**

1. 2026年3月期：連結業績

(1) 決算概要 決算ハイライト



(単位：百万円、%)

連結実績	2025.3期			2026.3期		
		構成比	前期比		構成比	前期比
売上高	287,816	100.0	100.6	284,492	100.0	98.8
売上総利益	66,717	23.2	101.4	65,318	23.0	97.9
営業利益	7,461	2.6	98.2	6,779	2.4	90.9
経常利益	8,340	2.9	96.9	7,897	2.8	94.7
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,884	1.7	103.6	3,200	1.1	65.5
EPS(円)	218.7			143.3		
BPS(円)	5,120.3			5,188.3		
DPS(円)	80.0			100.0		



出店及び退店の状況

【地方別出店及び退店】

(単位:店)

2026.3期	上期			下期			累計			
	Dg.S	調剤併設	退店	Dg.S	調剤併設	退店	Dg.S	調剤併設	退店	増減
出店数合計	5	3	0	1	1	0	6	4	0	6
東北地方	1	0	0	1	1	0	2	1	0	2
関東地方	4	3	0	0	0	0	4	3	0	4
甲信越・東海地方	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

<ご参考> 2025.3期	上期			下期			累計			
	Dg.S	調剤併設	退店	Dg.S	調剤併設	退店	Dg.S	調剤併設	退店	増減
出店数合計	6	4	2	2	2(1)	1	8	6(1)	3	5
東北地方	2	1	1	0	0(1)	1	2	1(1)	2	0
関東地方	4	3	1	2	2	0	6	5	1	5
甲信越・東海地方	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※調剤併設欄の()内には閉局数を表示しております。

【店舗数合計】

店舗数	2025.3期		2026.3期	
		前期比		前期比
店舗数合計	380	5	386	6
ドラッグストア	380	5	386	6
内、調剤薬局併設	156	5	160	4



地域別売上高 と 従業員数の状況

【地域別売上高】

(単位:百万円、%、店)

連結	2025.3期			2026.3期		
		構成比	前期比		構成比	前期比
売上高合計	286,881	100.0	100.7	283,555	100.0	98.8
(店舗数)	380		5	386		6
東北地方	91,528	31.9	101.6	90,389	31.9	98.8
(店舗数)	123		0	125		2
関東地方	177,152	61.8	100.3	175,332	61.8	99.0
(店舗数)	232		5	236		4
甲信越・東海地方	18,200	6.3	99.0	17,834	6.3	98.0
(店舗数)	25		0	25		0

(注)不動産賃貸収入は含まれておりません。

【従業員数の状況】

(単位:人)

連結	2025.3期	2026.3期
従業員数	6,938	6,995
社員	2,733	2,750
パート、アルバイト等	4,205	4,245

(注)パート、アルバイト等は1人1日8時間換算、年間平均雇用人員で算出。



連結部門別売上高

(単位:百万円、%)

連結	2025.3期		2026.3期			
		構成比	前期比		構成比	前期比
売上高合計	286,881	100.0	100.7	283,555	100.0	98.8
医薬品	52,189	18.2	99.9	51,418	18.1	98.5
化粧品	23,204	8.1	102.8	23,279	8.2	100.3
雑貨	79,368	27.7	100.8	77,413	27.3	97.5
食品	132,119	46.0	100.5	131,444	46.4	99.5

(注)不動産賃貸収入は含まれておりません。



連結損益計算書

(単位:百万円、%)

連結	2025.3期			2026.3期			
		構成比	前期比		構成比	前期比	計画比
売上高	287,816	100.0	100.6	284,492	100.0	98.8	99.1
売上原価	221,098	76.8	100.4	219,174	77.0	99.1	99.4
売上総利益	66,717	23.2	101.4	65,318	23.0	97.9	98.1
販売費及び一般管理費	59,256	20.6	101.8	58,538	20.6	98.8	96.6
人件費	30,882	10.7	101.7	30,356	10.7	98.3	94.5
広告宣伝費	2,856	1.0	95.0	2,892	1.0	101.3	98.1
その他	25,517	8.9	102.7	25,289	8.9	99.1	99.1
水道光熱費	3,617	1.3	116.2	3,559	1.3	98.4	99.3
営業利益	7,461	2.6	98.2	6,779	2.4	90.9	113.0
営業外収益	1,366	0.5	93.5	1,601	0.6	117.2	100.1
営業外費用	487	0.2	107.7	483	0.2	99.1	80.5
支払利息	36	0.0	103.1	70	0.0	193.3	93.9
経常利益	8,340	2.9	96.9	7,897	2.8	94.7	112.8
特別利益	6	0.0	4.8	0	0.0	6.7	-
特別損失	1,519	0.5	94.9	2,326	0.8	153.1	232.6
法人税、住民税及び事業税	2,023	0.7	83.0	2,108	0.8	104.2	87.9
法人税等調整額	△ 80	△ 0.0	-	263	0.1	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益	4,884	1.7	103.6	3,200	1.1	65.5	86.5

- 販売管理費: 主な要因⇒人件費に退職給付費用(戻入れ)を計上
- 当期純利益: 主な要因⇒特別損失に減損損失等を計上



連結貸借対照表

【主な増減項目】

(単位:百万円)

	2025.3期	2026.3期	期末比 増減額
資産合計	199,601	199,614	13
流動資産	90,472	93,318	2,845
現金及び預金	36,674	38,112	1,438
商品	34,175	34,545	369
固定資産	109,128	106,296	△ 2,832
建物及び建築物	38,771	36,479	△ 2,292
土地	49,551	49,638	86
差入敷金保証金	7,381	6,932	△ 449
負債合計	85,190	83,686	△ 1,504
流動負債	60,858	60,413	△ 444
買掛金	41,271	41,874	603
1年内返済予定長期借入金	5,847	5,706	△ 141
固定負債	24,332	23,272	△ 1,059
長期借入金	10,752	10,408	△ 343
退職給付に係る負債	9,328	8,547	△ 780
純資産合計	114,410	115,928	1,517



連結キャッシュフロー計算書

(単位:百万円)

	2025.3期	2026.3期
I 営業活動によるキャッシュフロー	7,481	8,865
税金等調整前当期純利益	6,827	5,572
減価償却費	4,494	4,472
減損損失	861	2,117
店舗閉鎖損失	532	41
賞与引当金の増減額(△は減少)	△ 127	56
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	369	△ 780
契約負債の増減額(△は減少)	122	205
売上債権の増減額(△は増加)	△ 4,270	△ 1,106
棚卸資産の増減額(△は増加)	521	△ 369
仕入債務の増減額(△は減少)	△ 740	595
法人税等の支払額	△ 2,366	△ 1,853
II 投資活動によるキャッシュフロー	△ 4,515	△ 5,156
III 財務活動によるキャッシュフロー	△ 1,915	△ 2,270
借入金の純増減額(△は減少)	△ 129	△ 484
配当金の支払額	△ 1,786	△ 1,785
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-
V 現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,050	1,438
VI 現金及び現金同等物期首残高	35,623	36,674
VII 現金及び現金同等物期末残高	36,674	38,112



(2) 実績について:計画比①

【損益の状況】

(単位:百万円、%)

連結 2026.3期	計画		実績			計画比		
		構成比	前期比	構成比	前期比	増減	計画比	
売上高	287,000	100.0	99.7	284,492	100.0	98.8	-	99.1
売上総利益	66,600	23.2	99.8	65,318	23.0	97.9	△0.2	98.1
販管費	60,600	21.1	102.3	58,538	20.6	98.8	△0.5	96.6
営業利益	6,000	2.1	80.4	6,779	2.4	90.9	0.3	113.0
経常利益	7,000	2.4	83.9	7,897	2.8	94.7	0.4	112.8
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,700	1.3	75.7	3,200	1.1	65.5	△0.2	86.5

- 売上高、売上総利益は計画未達も販管費抑制により、営業利益、経常利益とも計画を上回る。
- 当期純利益は、特別損失に減損損失等を計上したこと等により、計画を下回る。



実績について:計画比②

1. 出退店について

【(〇)は退店】

連結		計画	実績
	出(退)店数	6 (0)	6 (0)
調剤併設数	4 (0)	4 (0)	

※ 出店内訳：メガタイプ3店舗、サテライトタイプ3店舗

2. 既存店売上高について

① 実績

(単位:%)

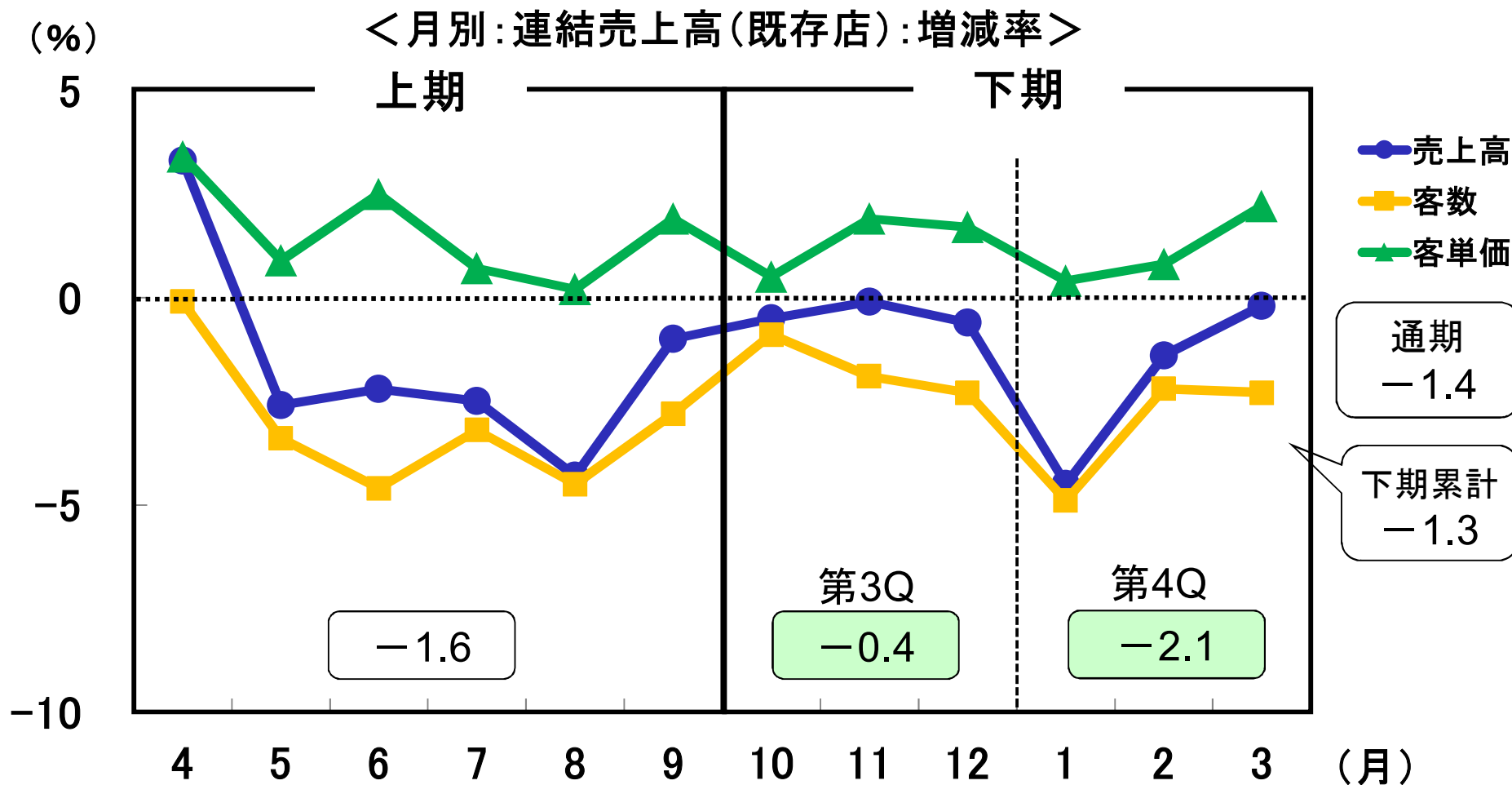
連結 既存店売上高		上期	下期	通期
	計画	—	0.4	△0.6
実績	△1.6	△1.3	△1.4	

② 下期の状況

- ・ 段階的値上げが相次ぐ中、値上げ前需要増対応や価格対応増
- ・ 纏め買い、商品の大容量化により来店頻度に影響
- ・ 競合各社の出店や食品スーパー等による販促回数増



売上高の状況

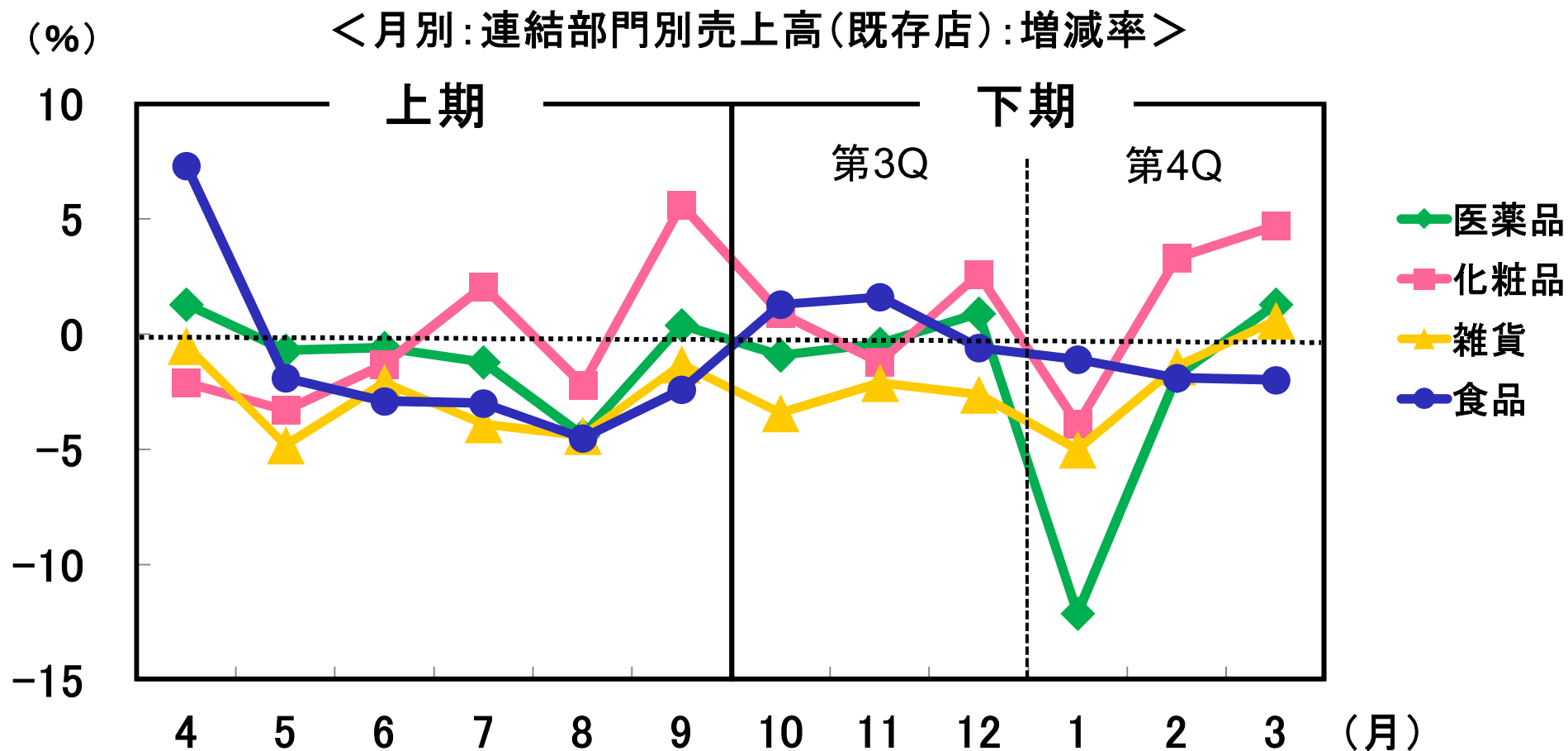


下期：売上高の状況

- 第3四半期においては、ほぼ計画通りに推移するも、第4四半期において、特に1月度は前年のインフルエンザ特需の反動減があったことや出店増、食品スーパーの販促回数増の影響等により減収



部門別売上高の状況



下期：部門別動向

- ・ 医薬品：前年のインフルエンザ特需の反動減等の影響により減収減益
- ・ 化粧品：高機能商品や予約販売商品等は堅調に推移し、増収増益
- ・ 雑 貨：大容量化、まとめ買い影響による販売個数減等により減収減益
- ・ 食 品：値上げ対応、販促増、前年の米需要の反動減により減収減益



部門別実績(計画比)

【部門別売上高実績】

(単位:百万円、%)

2026.3期	計 画		実 績			計画比	
	構成比	前期比	構成比	前期比	構成比		
合 計	286,100	100.0	99.7	283,555	100.0	98.8	99.1
医薬品	51,900	18.1	99.4	51,418	18.1	98.5	99.1
化粧品	23,300	8.2	100.4	23,279	8.2	100.3	99.9
雑 貨	78,200	27.3	98.5	77,413	27.3	97.5	99.0
食 品	132,700	46.4	100.4	131,444	46.4	99.5	99.1

(注)不動産賃貸収入は含まれておりません。

【部門別粗利率実績】

(単位:%)

2026.3期	計 画		実 績		計画差異
	増減	増減	増減	増減	
合 計	23.1	0.0	22.9	△ 0.2	△ 0.2
医薬品	35.1	△ 0.1	35.2	0.0	0.1
化粧品	30.2	0.2	30.0	0.0	△ 0.2
雑 貨	21.9	0.2	21.6	△ 0.1	△ 0.3
食 品	17.9	0.0	17.5	△ 0.4	△ 0.4



2. 2027年3月期 見通し

➤ 消費環境

- 各分野のコスト増による、生活費負担増続く
先行き不透明感続き、将来不安は一層高まる
- ⇒ 生活防衛意識は一層高まり、節約・選択的消費続く

➤ 小売環境

- 物価高による消費低迷の懸念
 - コスト高、物資確保、人手不足等への対策急務
- ⇒ DX推進、システム化、機械化、自動化加速

➤ 業界環境

- M&A、合従連衡、異業種間連携進む
 - 他業態との競争は激化傾向
- ⇒ 差別化策を一層強化へ



今期計画と方針(1)

1. 出退店計画

【()は退店】

連結		上期	下期	通期
	店舗		1 (3)	2 (-)

※今期、調剤併設無し

2. 既存店計画

(単位:%)

連結既存店売上高	上期	下期	通期
<計画>	0.4	0.3	0.3

3. 営業方針

- (1) 既存店改装 ⇒ 業態別対策、ローコスト店化改装
- (2) 価格対応と粗利コントロールに注力 ⇒ ロープライス設定
- (3) 販売促進策見直し⇒客層別対応、アプリ会員増対策実施



今期計画と方針(2)

3. 営業方針(詳細)

(1) 既存店改装

- ① 業態別対策: コンセッショナルリー改装 ⇒ 大型店3店舗
- ② ローコスト店化改装等
 - 早期立ち上げ店舗中心に実施 ⇒ 67店舗

(2) 価格対応と粗利コントロールに注力

- ① ロープライス設定商品の選定と売場拡大
- ② センター活用による戦略商品の拡売
 - 一括仕入れやPB・SBの拡売

(3) 販売促進策の見直し

- ① 客層別対策
- ② アプリ会員増対策 ⇒ クーポン、Webチラシの活用等



4. 生産性向上に向けての取組

店舗作業負荷軽減と作業時間の削減

① POSシステム刷新

2025.3期:ソフト入替完了⇒操作簡素化による負荷軽減

2026.3期:レジ機器入替 ⇒機動的な販促対応

2027.3期:セミセルフレジ等導入 ⇒レジ業務効率化

② システム導入による負荷軽減及び管理体制強化

➤ 温度管理、日付管理システム導入、順次拡大

⇒ 自動化による店舗作業の簡素化、負荷軽減を図り
センターコントロール可能な体制とすることで管理
体制強化を図る。

＜環境への取り組みと省エネ対策＞

太陽光発電設備設置店舗の拡大



＜サステナビリティ方針＞

環境に配慮し、持続可能な社会の実現に向けた取組を推進

＜ポイント＞

- ① 当社店舗の特長である大型店・平屋建ての構造に適している
- ② 自社設置の場合は設備投資大も、リースとなるため、投資は不要
- ③ 自社消費以外で余剰となった電力は地域に還元
⇒ 地域のクリーンエネルギー化に貢献

＜太陽光発電設備設置店舗数の推移＞

	2025.3期	2026.3期	2027.3期 (計画)
店舗数	40	34	20
店舗数累計	64	98	118

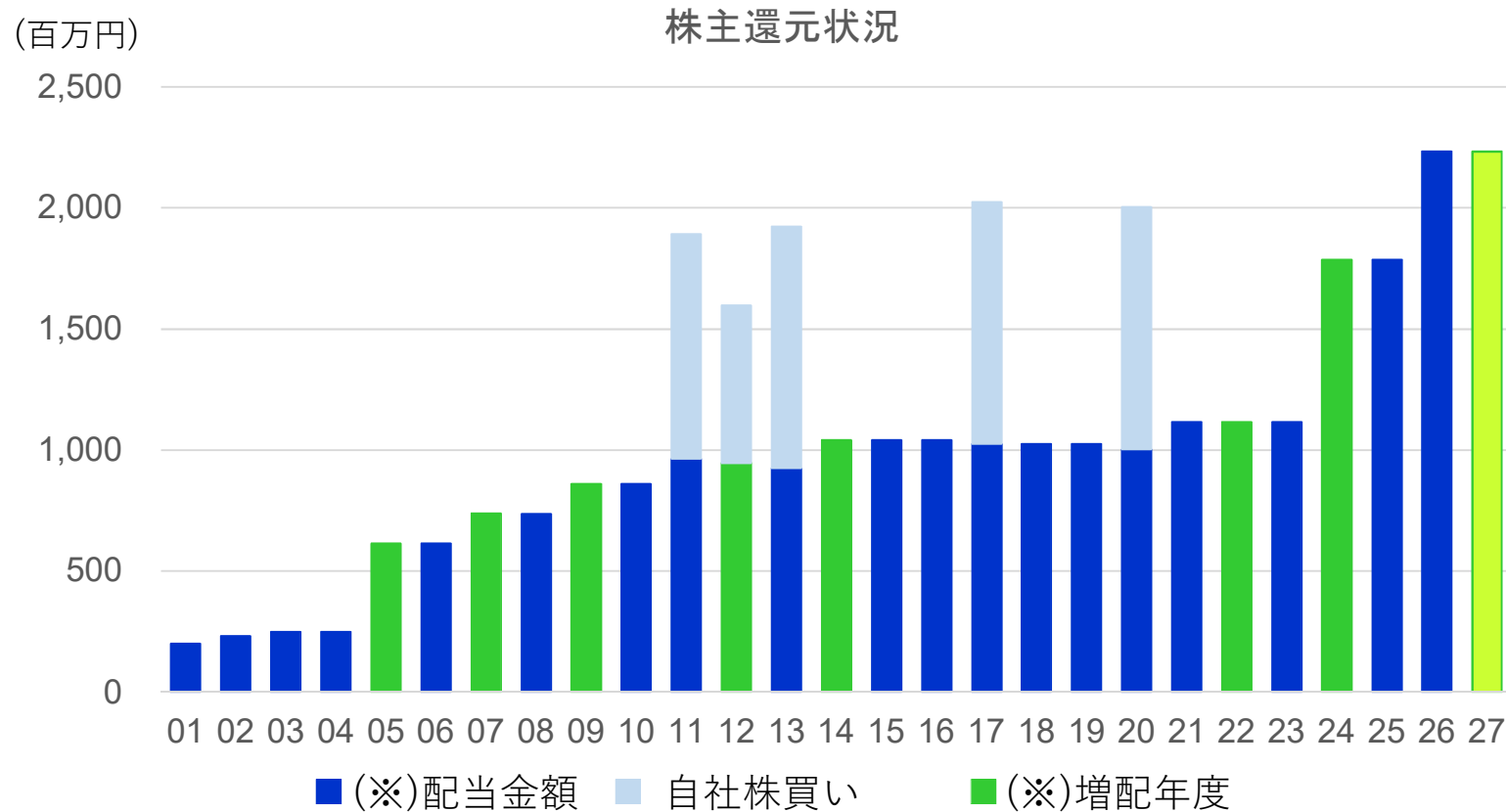
CO₂排出量削減率目標と実績(2013年度比)

目標	2031.3期	実績	2025.3期	2026.3期
	50.0%		51.0%	58.1%

＜※1店舗当たりのCO₂排出量削減率にて算出＞



株主還元策について



配当方針

- ・ 必要な内部留保を図りながら、累進配当を実施
- ・ 自社株買い⇒借入を行わない範囲で実施を検討
- ・ 今期より中間配当、期末配当の年2回の剰余金の配当を実施

⇒ 今期は、普通配当の年間合計額を1株につき 20 円増配し 100 円を予定



業績予想①

【2027.3期予想】

(単位:百万円、%)

連結 業績予想	2026.3期(実績)			2027.3期(計画)					
		構成比	前期比	第2四半期累計(計画)				構成比	前期比
					構成比	前期比			
売上高	284,492	100.0	98.8	145,800	100.0	100.3	285,000	100.0	100.2
売上総利益	65,318	23.0	97.9	33,500	23.0	100.9	66,800	23.4	102.3
営業利益	6,779	2.4	90.9	3,000	2.1	93.5	5,100	1.8	75.2
経常利益	7,897	2.8	94.7	3,500	2.4	92.0	6,000	2.1	76.0
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,200	1.1	65.5	2,300	1.6	93.6	3,000	1.1	93.7
EPS(円)	143.3			103.0			134.3		
DPS(円)	100.0			50.0			100.0		

【設備投資と減価償却】

(単位:百万円)

	2026.3期(実績)		2027.3期(計画)	
			第2四半期累計(計画)	
設備投資に係る支出	4,516		2,970	7,640
減価償却費	4,472		2,210	4,850



キャッシュアロケーション:実績・計画

2026年3月期 (1年)実績

営業CF 89億円	新店投資 24億円	新店出店 6店舗
	既存店・改装 15億円	改装 空調入替
	システム投資等 14億円	POSレジ入替 PC入替
	株主還元 18億円	普通配当80円
	支払 110億円	15日締決算 16日～末日 支払いが集中
	現預金 366億円	運転資金 270億円 (内、リスク 対応費用 30億円～ 40億円)



2027年3月期 (1年)計画

営業CF 88億円	新店投資 15億円	新店出店 3店舗
	既存店・改装 21億円	改装 コンセッショ ナリー導入 空調入替
	システム投資等 40億円	POSレジ入替 基幹系改修 セキュリティ対策
	株主還元 33億円	普通配当80円 記念配当20円 中間配当50円
	支払 110億円～ 130億円	15日締決算 16日～末日 支払いが集中
	現預金 381億円	運転資金 230億円～ 250億円 (内、リスク 対応費用 30億円～ 40億円)





業績予想②

【出店・退店計画及び店舗数】

(単位:店)

連結	2027.3期(計画)				
	出店(退店)			増減	店舗数 合計
	上期	下期	通期		
ドラッグストア	1(3)	2(-)	3(3)	0	386
内、調剤薬局併設	-(-)	-(-)	-(-)	0	160

【部門別売上高計画】

(単位:百万円、%)

連結	2026.3期 (実績)			2027.3期 (計画)		
		構成比	前期比		構成比	前期比
売上高合計	283,555	100.0	98.8	284,100	100.0	100.2
医薬品	51,418	18.1	98.5	51,700	18.2	100.5
化粧品	23,279	8.2	100.3	23,400	8.2	100.5
雑貨	77,413	27.3	97.5	77,500	27.3	100.1
食品	131,444	46.4	99.5	131,500	46.3	100.0

(注)不動産賃貸収入は含まれておりません。



業績予想③

【損益の状況】

(単位:百万円、%)

連結	2026.3期(実績)			2027.3期(計画)		
		構成比	前期比		構成比	前期比
売上高	284,492	100.0	98.8	285,000	100.0	100.2
売上原価	219,174	77.0	99.1	218,200	76.6	99.6
売上総利益	65,318	23.0	97.9	66,800	23.4	102.3
販売費及び一般管理費	58,538	20.6	98.8	61,700	21.6	105.4
人件費	30,356	10.7	98.3	32,750	11.4	107.9
広告宣伝費	2,892	1.0	101.3	2,550	0.9	88.2
その他	25,289	8.9	99.1	26,400	9.3	104.4
水道光熱費	3,559	1.3	98.4	3,750	1.3	105.3
営業利益	6,779	2.4	90.9	5,100	1.8	75.2
営業外収益	1,601	0.6	117.2	1,500	0.5	93.7
営業外費用	483	0.2	99.1	600	0.2	124.2
支払利息	70	0.0	193.3	110	0.0	156.2
経常利益	7,897	2.8	94.7	6,000	2.1	76.0
特別利益	0	0.0	6.7	-	-	-
特別損失	2,326	0.8	153.1	1,000	0.3	43.0
法人税、住民税及び事業税	2,108	0.8	104.2	2,100	0.7	99.6
法人税等調整額	263	0.1	-	△ 100	-	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,200	1.1	65.5	3,000	1.1	93.7

健康で快適な生活の実現に向けて

